

## 【2020 年度保護者評価アンケート結果を受けて】

日頃より 野花の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。毎年保護者様にこのようなアンケートをお願いし、その結果を皆様にお返しするとともに とこっ子の HP 上に掲載させていただいております。

ご多忙にもかかわらず、アンケートにお答えくださり本当にありがとうございます。この機会を通して、より良い療育の提供と『情報の見える化』に取り組んでいく一助に出来る事を感謝いたします。

今回も前回までと同様必要な場合には、放課後等デイサービスに国が求める設置基準との比較を載せさせていただきながら報告させていただきます。

### 1 【活動スペース】について

例年広さに関しては何人かの方からご意見を頂きます。他事業所と異なり、活動スペースが階を跨いでいることもあり、分かりづらいと思います。

法定基準： 1人 3㎡以上

野花： 1人 約6.5㎡ (面談室・事務所・トイレ等を除く)

1階：通路含み 10畳の指導訓練室(TV・DVD・発語音楽・など) 6畳の課題・作業室 (アソビゲーム・自由遊び・家庭科クラブなど)

2階：21畳の機能訓練室(リトミック・感覚統合遊び・集団遊び・壁絵・創作活動など)。

★1人6.5㎡の中に含めていませんが、1階の6畳の課題作業室の奥の面談室(6畳)は、普段は高学年の子どもの受験対策やクラブ活動・性教育・SST・アンガーマネジメント等に使っています。またカフェクラブの現地体験の場として、小林町のカフェ心風も利用しています。(その他クリスマス会等でも利用)

### 1 【遊具・教材】について

遊具や教材に関しては、多すぎて書面で列挙することが難しいので、できるだけ面談等で野花にお見えになった際にご覧いただけるように、努めてまいります。個々の必要に応じて使っていく物も多いので(例：性教育の教材)気になられる場合は随時スタッフにお伝えいただければ、いつでもご説明いたします。

### 2 【職員の配置・専門性】について

法定職員配置基準： 現場指導員 常勤換算 2名以上

野花： 現場指導員 常勤 5人 非常勤 4人 (常勤換算 7人)

注：管理者・児童発達支援管理責任者は含みません

現場職員の資格基準： 現場職員 2 名の内最低 1 人は児童指導員若しくは保育士でなければならない。

野花： ・児童指導員 4 人・保育士 1 人・強度行動障害基礎 3 人・特別支援教諭 1 種 1 人・ペアレントトレーナー 2 人・知的障害者福祉司任用 2 人・障害者スポーツ指導員 1 人・強度行動障害実践 1 人・行動援護従事者 1 人

注：複数資格保有者あり(重複して保有しています)

『とこっ子』職員のスキルアップの為に 交通費を含む研修費用の法人負担・事業所内研修の充実を図っています。

6【家族・地域に開かれた活動の機会】については 例年法人全体での運動会を保護者の方や行政関係者等をお招きして行っていました。本年度は「新型コロナウイルス」の関係で行うことが出来ず、とても残念でした。毎月行っている地域カフェ(2月～7月はお休みしました)では利用児とともに保護者の方々や地域の方々にも利用して頂く事が出来ました。コロナ禍ではありますが、できる限り地域に開かれた活動の機会を模索していきたいと思えます。

14【個人情報】については 契約中及び契約解除後も取り扱いには十分注意し、個人名や写真の入った個人が特定できるような物に関しては使用目的が果たされた場合は速やかにシュレダーにて裁断処分しています。又 研修等の目的で事例検討に用いる場合も法人外に資料が出ることが無いよう注意し、外部研修の場合には個人の特定がなされないように修正処理をしています。

16【非常災害への備え】について

事業所ごとに『防災担当』を決め、津波・火災・地震・不審者の 4 種類を想定した訓練を順番に行っています。非常食に関しては 15 人が 2 日間過ごせる程度の備蓄をしています。

順次訓練の様子を日報やお便りに載せていきますので、ご確認ください。

17【感染症・衛生面の配慮】について

今年度は、『新型コロナウイルス感染症対策マニュアル』を新たに作成し、感染予防の徹底に努めてまいりました。マニュアルはすべての保護者様と学校に配布させていただき、お迎え時の検温や手指消毒の実施にご協力いただきました。換気機能を備えたエアコンを主活動の場に設置し、磁場でウイルスを死滅させる機能を持った空気清浄機(エアドッグ)や

酸性電解水の噴霧器を稼働させることで空気感染のリスクを最小限に抑えるよう配慮し、活動中の様々なリスクも念頭に置き可能な限りの感染予防に努めております。一般的な感染症対応マニュアルは以前よりあり、吐物処理の為の手順や消毒の仕方などを全ての人が行えるようにしてあります。年に何回かは読み合わせを行って記憶を新鮮に保てるよう配慮しています。スタッフは全員インフルエンザの予防接種を受けシーズン中は空間除菌を全てのフロアで行っています。玄関には一年を通して手指消毒用の除菌薬を置き来所時には全員が手指消毒を行っています。一日の終わりには毎回アルコールで手すりドアノブなど手を触れる場所の消毒を行っています。吐物処理用の凝固剤や使い捨てエプロン手袋などのセットは各階に設置されています。施設内感染を極力防ぐため、手洗い用の水道はセンサー式となっており、手で触らなくて良いようになっています。

#### 【その他全体を通して】

お子様の状態等で気がかりなことがございましたら、お気軽にご連絡ください。連絡帳に記入いただいても結構です。ペアレントトレーニングや育児相談等も随時行っていきたくと考えています。また、親の会と法人が共催で行う研修会も本年度はコロナの影響で1回になってしまいましたが、来年度は以前愛知小児の職員で現在楓の丘クリニックで働いておられる保健師の方を講師にお迎えし『発達に偏りのある子の性を前向きにとらえる』といった連続研修を予定しています。(注：ただし本年度もコロナ由来の行事の中止は予想されますのでどうぞご了承ください)

野花は、お子様が学校教育から巣立つときに『人生を楽しめる大人となって社会に出ていける』ことを念頭に支援を行っております。保護者の方のお力なくしては成しえないことも多々あります。お子様が思い通りにならない事に腹を立てる場合もあるかと思えます。成長は、たくさんの山や谷を越えて行く過程です。不手際もあるかと思いますが、大切なお子様の成長を共に見守る同労者だと思っただけいたら幸いです。

野花を安心して利用していただく為に、今後も保護者の方々の評価と自己評価を行い研鑽に努めて参ります。沢山の気づきを頂けたことに感謝いたします。

今回ふれていない点に関しても、疑問な点が有りましたら、随時対応させていただきます。今後とも宜しく願います。